

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/07/08号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

円建ゴールド歴史的な高値更新！

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



2300ドルのレンジ底値の固さを確認、その後レンジの真ん中まで戻し、前週はレンジの上値であった2350ドルを越える動きになりました。その決め手となったのが米経済指標です。水曜日に発表されたADPの雇用統計NFPは15万人増で市場予想の16万人を下回り、また同日のPMIも予想を大きく下回る景気減速の数字となり、ドル下落、長期金利下落、そしてゴールドが上昇するという動きとなり、ゴールドが2350ドルのレンジの上限を超える結果となりました。木曜日が米独立記念日であり2350~2360ドルで金曜日まではほぼ動きのない状態でしたが、金曜日の6月の雇用統計が分水嶺になる結果となりました。雇用統計NFPの事前市場予想は19万人増というものでした。先に発表されたADPが悪い数字であり、金曜日の労働省雇用統計も悪くなる可能性が高いと思われていましたが、実際に発表された数字は20.6万人と予想を上回る数字でした。そのため発表直後はゴールドは下落しましたが、すぐに買い戻されました。4月と5月の数字が下方修正され、失業率が上昇、雇用、景気の減速傾向が鮮明になったということから、ドルが下げ、金利も下げ、9月の金利引き下げ確率が72%に上昇し、ゴールドはそれを受けて大きく上昇。引け値は2391ドルとほぼ高値引けとなり2400ドルが目前となりました。一方円建てゴールドはドル建て以上の上昇となりました。ドル円は一時162円手前まで上昇。雇用統計で神経質な動きとなりましたが、それでも160円台で一週間が終わり、結果的にドル建て上昇分（66ドル）がそのまま円建てゴールドに反映され、金曜日のニューヨーク引け前には12364円の新しい歴史的な高値をつけました。先週のこのレポートはゴールドが12000円台復帰で、円建てゴールドはまだまだ上がりそうです、と書きましたがそのまま翌週に最高値更新となりました。9月に金利下げが行われるとすればおそらくドル建てゴールドも歴史的な高値（2449ドル）を更新する動きになると思います。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

貴金属ETF証拠金取引|WEEKLY REPORT

くろく株365

【マーケット・トピック】

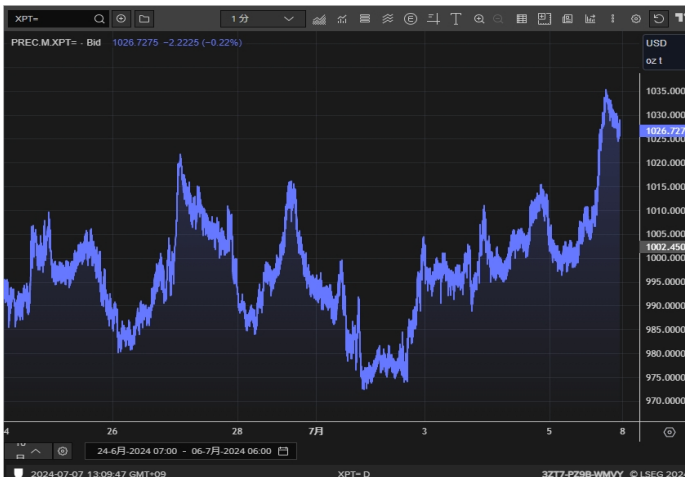
「シルバーの現状」

水曜日の経済指標でゴールドが2350ドルを越えたところでシルバーは30ドルを回復。金曜日の雇用統計でゴールドがさらに2390ドルへとの上昇にシルバーは31ドルを越えました。上昇率にするとゴールドよりもシルバーの方が大きいといういつものパターンです。ゴールド次第では前回の高値である32ドルをトライするのではないのでしょうか。



「プラチナの現状」

プラチナはふたたび1000ドルを回復。円安もあり円建てでは5300円まで上昇。5月の高値5400円もふたたび視野に入ってきました。このまま1000ドル台維持で新しいレンジに入ってもらいたいところ。日本人投資家の間ではゴールドに対する割安度からプラチナに対する興味が上がってきているようです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで